



2006年1月23日

報道資料

ブロードコム、業界初のデジタル衛星放送機器向け デュアル DVB-S2 レシーバー・チップを発表

～初めてチューナーとデモジュレーターを2つずつ統合した先進的なDVB-S2 レシーバー・チップ、システム・ボードの占有面積、消費電力、およびコストを大幅に削減～

米国ネバダ州ラスベガス – 2006年1月4日発表

有線および無線ブロードバンド通信向け半導体ソリューションのリーダー企業であるブロードコム・コーポレーション (Nasdaq: BRCM) は、『2006 International CES』において、チューナーとデモジュレーター (復調器) を2つずつ統合した業界初のDVB-S2 (デジタル・ビデオ衛星放送規格バージョン2) レシーバー・チップを発表しました。このブロードコムの新しいレシーバーの性能は、集積度と性能の両面で既存のDVB-S2半導体ソリューションを上回り、DVB-S2対応衛星セットトップ・ボックス (STB)、パーソナル・ビデオレコーダー (PVR)、衛星レシーバー、および多機能統合ホーム・メディアセンターを開発するための非常に低コストなソリューションをメーカーに提供します

DVB-S2は、従来のDVB-S規格を拡張、改善した先進の衛星伝送規格で、世界中の統合レシーバー/デコーダ (IRD) ソリューションで採用されています。この新しい規格は、DVB-S規格よりも優れた変調効率を提供します。また、DVB-S2は、H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) などの新しい高解像度テレビ放送および双方向テレビ・サービス向けのビデオ圧縮技術と組み合わせて利用することで、帯域効率を向上させるため、より多くのコンテンツやコンシューマ向けの高品質なプログラミングに対応できるようになります。

ブロードコムは、シングルチップ・デザインでデモジュレーターとチューナーを集積したDVB-S2衛星レシーバー・チップを開発した最初の企業です。他の半導体ソリューションでは、独立したDVB-S2チューナーとデモジュレーターを必要とするため、レシーバー・デザインのコンポーネント数が大幅に増加し、その結果、資材費ならびに消費電力が増大します。本日発表されたブロードコムの新しいBCM4501 DVB-S2レシーバー・チップは、2つのチューナーと2つのデモジュレーターを統合したことで、デュアルDVB-S2レシーバー・デザインのコンポーネント数を4チップから1チップに削減し、消費電力を既存のマルチチップ・デザインに比べて40%以上低減しています。コンポーネント数と消費電力を低減したことで、システム・コストを著しく削減し、デュアル・チューナー搭載DVB-S2衛星レシーバーの複雑なデザインを大幅に簡素化します。

ブロードコムの子会社Broadcomのセットトップ・ボックス製品事業マーケティング担当シニア・ディレクターのブライアン・スプリグ (Brian Sprague) は、「当社は本日、特に当社の先進の衛星製品が量産出荷されるタイミングで、この高集積衛星フロント・エンド・ソリューションを顧客に提供できたことを大変喜ばしく思います。2つのチューナーと2つのデモジュレーターを搭載するシングルチップ・デザインの提供により、衛星機器メーカーは高解像度セットトップ・ボックス・プラットフォームのシステム・ボード占有面積、消費電力、およびコストをより一層削減することができます」と述べています。

調査会社InStat社の主任アナリストのマイケル・アブラハム (Michelle Abraham) 氏は、「2006年には有料衛星放送局が提供する高解像度テレビ・チャンネルの数が増加することから、各放送局は高解像度チャンネルをより効率的に提供するため、DVB-S2対応ソリューションがもたらす優れた性能に期待しています。2009年には次世代の先進モジュレーション技術を利用した衛星セットトップ・ボックスが、衛星セットトップ・ボックスの世界出荷台数の30%を占めると当社では予想しています」と述べています。

BCM4501 DVB-S2レシーバーは、ブロードコムのBCM7400、BCM7401ならびにBCM7402 AVC/MPEG-2/VC-1シングルチップ・ソリューション、およびBCM7038/BCM7411デコーダ・チップセットへのシームレスなインターフェースを提供し、1つまたは2つの高解像度AVC放送チャンネルを同時にサポートすることができるセットトップ・ボックス・ソリューションを提供します。2つの高解像度AVCチャンネルをサポートすることで、エンドユーザーは高解像度AVC番組を視聴しながら裏番組を録画、または複数の番組を同時に録画することができます。BCM4501は、同じく本日発表されたBCM7400と組み合わせることで、デュアル高解像度AVCデコード、デュアル高解像度テレビ、またはデュアル高解像度PIP (picture-in-picture) セットトップ・ボックスを実現する業界初の2チップ・ソリューションとなります。

BCM4501の製品情報

BCM4501は、DVB-S2、DVB-S、DIRECTV®放送アプリケーションをサポートする2つのCMOSチューナーおよび2つの先進のデモジュレーターを統合したデュアルDVB-S2衛星レシーバー・チップです。この新しいレシーバー・チップは、高容量、先進モジュレーションのDVB-S2、およびDIRECTVネットワークをサポートすると共に、DVB-SとDigiCipher II衛星ネットワークとの後方互換性も維持しています。BCM4501は、Integrated Frequency Translation Moduleトランシーバ/通信リンクにより、単一の同軸ケーブル接続を介して複数のLNB (low noise block) 設定をコスト効率良くサポートし、家庭での機器の設置を容易にすると同時に、接続に必要なケーブルの数を減らすことができます。

価格と出荷時期

BCM4501 DVB-S2衛星レシーバー・チップは現在、25ドルの価格 (1,000個以上購入時) で販売されています。BCM4501は208ピンMQFPパッケージで提供されています。

ブロードコムの特許ポートフォリオ

ブロードコムは、家庭用有線/無線ネットワークを介して音声、ビデオ、データ・サービスの利用を可能にする広範なブロードバンド通信およびコンシューマ・エレクトロニクス向け system-on-a-chip (SoC) をメーカーに提供しています。これらの高集積半導体ソリューションは引き続き、デジタル・ケーブル、衛星ならびにIPセットボックス、メディア・サーバー、ブロードバンド・モデム、家庭用ゲートウェイ、高解像度ならびにデジタルテレビ、HD DVDならびに Blu-rayディスク・プレイヤー、DVDレコーダー、およびパーソナル・ビデオレコーダーなどの市場で最先端のシステム・ソリューションの開発を可能にしています。

ブロードコムについて

Broadcom Corporation (ブロードコム・コーポレーション) は、有線および無線ブロードバンド通信向け半導体の世界的なリーダー企業です。当社の製品により、家庭、会社、および移動中における高速データ、高解像度ビデオ、音声、およびオーディオの融合が実現されます。ブロードコムは、コンピュータ、ネットワーク機器、デジタル・エンターテインメント、およびブロードバンド・アクセス製品、およびモバイル・デバイスのメーカーに、業界で最も広範な最先端 system-on-a-chipおよびソフトウェア・ソリューションを提供しています。これらのソリューションは、ブロードコムのミッションである“Connecting everything®”を支えています。

ブロードコムは、世界最大のファブレス半導体企業で、年間売上は20億ドルを上回っています。ブロードコムは、本社を米国カリフォルニア州アーバインに構え、北米、アジア、および欧州に拠点および研究施設を擁しています。詳細情報は、www.broadcom.comに掲載されています。

*Broadcom®、パルスのロゴ、Connecting everything®、およびConnecting everythingは、米国、EU、およびその他の国におけるBroadcom Corporationおよび（または）同社の関連組織の商標です。DirectTV®は、DirectTV, Inc.の商標です。記載されているその他のすべての商標は、各所有企業に帰属します。

本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先

ブロードコム ジャパン株式会社
服部
Tel: 03-5908-3041 / Fax: 03-5908-3042

有限会社アンビローク
Tel: 03-3384-3434 / Fax: 03-5204-9180
Email: broadcom@ambilogue.com